

地域共生社会・地方創生の実現 にむけた福祉教育の進め方

1 趣旨

本会では平成 28 年度より福祉教育の活動の場を地域社会に広げることにより、子どもの頃から地域課題に気づき、主体的に課題解決について考え、取り組むことができるための学習のひとつとして、サービス・ラーニングの手法を取り入れた福祉教育の研究を福祉教育研究委員会を立ち上げて進めてきました。

一方で、文部科学省においても、地域と学校が連携して地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を推進すること、そのために新たな体制として「地域学校協働本部」の整備や、コミュニティ・スクールの推進を図っています。

そこで、本セミナーでは、シンポジウムでアクティブ・ラーニング（主体的・対話的で深い学び）の 1 つでもあるサービス・ラーニングの視点を取り入れた福祉教育の実践について、社協として進め方の工夫、学校、地域側のそれぞれの受け止め方等、様々な視点で読み解いていきます。また、2 日目の分科会では、①地域共生社会の実現にむけた福祉教育の実践について学ぶ分科会、②多様な地域の人たちとつながりながら実践する福祉教育について学ぶ分科会、③サービス・ラーニングの手法を取り入れた福祉教育の実践をさらに深める分科会の 3 つの分科会で福祉教育実践事例を共有し、実践の際のポイントをお持ちかえりいただきます。

2 期日：平成 30 年 7 月 30 日（月）～31 日（火）（30 日 13:30 開会、31 日 12:00 閉会）

3 主催：社会福祉法人 全国社会福祉協議会
共催：日本福祉教育・ボランティア学習学会（予定）

4 後援：文部科学省（予定）

5 会場：タイム 24 ビル（東京都江東区青海 2-4-32 ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車徒歩 2 分）

6 対象：

- 福祉教育推進・支援者（社協職員、福祉施設職員、民生委員・児童委員、NPO、学習サポーター、地域福祉関係者など）
- 学校・教育関係者（教育委員会職員、教育行政関係者、特別支援学級等教職員、学校役職員 など）
- 日本福祉教育・ボランティア学習学会会員、大学生、院生、その他参加を希望する者

7 定員：160 名（定員になり次第締め切ります。）

8 参加申込期限：7 月 12 日（木）まで

9 参加費：セミナー参加費 7,000 円 情報交換会 1,000 円
（日本福祉教育・ボランティア学習学会会員の方は 6,000 円）

■第1日目 7月30日(月)	
13:00～13:30	受付 (会場:タイム24ビル13階研修室131)
13:30～13:40	■開会 (会場:タイム24ビル13階研修室131) ■あいさつ 全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター 所長 高橋 良太
13:40～14:10	■基調講演 (会場:タイム24ビル13階研修室131) 「地域共生社会の実現と福祉教育」 原田 正樹 氏 (日本福祉大学学長補佐/日本福祉教育・ボランティア学習学会会長)
14:10～14:40	■行政説明 (会場:タイム24ビル13階研修室131) 「地域学校協働活動の今 ～学校と地域との連携のあり方を考える～」 佐藤 貴大 氏 (文部科学省 生涯学習政策局社会教育課 地域学校協働推進室長補佐)
14:40～14:50	■休憩
14:50～17:20	■シンポジウム (会場:タイム24ビル13階研修室131) 「サービス・ラーニングの視点をふまえた福祉教育の実践 ～向日市の福祉教育の実施から社協・学校・地域の視点で考える～」 シンポジスト① 木下 博史 氏 (京都府向日市社会福祉協議会 地域福祉課長) シンポジスト② 伊藤 亜佐子 氏 (向日市立勝山中学校 2年生学年主任) シンポジスト③ 小林 和子 氏 (向日地区社会福祉協議会副会長 /向日市南地区民生児童委員協議会会長) コーディネーター 市川 享子 氏 (東海大学 健康学部健康マネジメント学科 講師) コメンテーター 佐藤 貴大 氏 (文部科学省 生涯学習政策局社会教育課 地域学校協働推進室長補佐) 原田 正樹 氏 (日本福祉大学学長補佐 /日本福祉教育・ボランティア学習学会会長)
	<p>厚労省・地域力強化検討委員会(中間とりまとめ)では、「我が事にする土台として、幼少期から地域福祉に関心を促し、地域活動への参加を通して人間形成を図っていく福祉教育が必要である」ととりまとめている。</p> <p>子どもたちが活動の場を地域社会に広げ、社会貢献活動をとおして地域社会を学ぶ取り組みとしてサービス・ラーニング(以下、SL)の手法を取り入れた福祉教育を実践する取り組みが効果的であるとされるが、本シンポジウムは京都府向日市の実践事例を社協・学校・地域の視点で読み解き、どのように三者が連携して取り組んだのか、それぞれにどのような視点があり、どのような効果が得られたのかを学んでいく。</p>
17:30～18:30	■情報交流会 (会場:タイム24ビル13階研修室132)

■第2日目 7月31日(火)

9:00~12:00	<p>■ 分科会 (会場：タイム 24 ビル)</p> <p>第1分科会 「地域共生社会と福祉教育」(社協の使命)</p> <p>事例発表者： 事例報告① 村木 理恵 氏 (和歌山県海南市社会福祉協議会 地域福祉係) 事例報告② 牧野 郁子 氏 (埼玉県鶴ヶ島市社会福祉協議会)</p> <p>コーディネーター： 原田 正樹 氏 (日本福祉大学学長補佐/日本福祉教育・ボランティア学習学会会長)</p> <p>本分科会では、社会的包摂にむけた福祉教育、地域貢献活動を通じた福祉教育、それぞれの実践事例を読み解きながら、今後地域共生社会の実現のための具体的な福祉教育の進め方について参加者とともに考える。</p>
	<p>第2分科会 「多様な地域の人たちとつながりながら実践する福祉教育」</p> <p>事例発表者： 事例報告① 猪俣 健一 氏 (大阪府阪南市社会福祉協議会 事務局次長 共生のまちづくり推進員) 事例報告② 越智 千鶴子 氏 (愛媛県新居浜市社会福祉協議会 事務局次長兼地域福祉課 課長)</p> <p>コーディネーター： 栗原 英文氏 (コミュニティ・4・チルドレン 代表理事)</p> <p>本分科会では、地域の多様な人や団体とつながりながら福祉教育を実践している事例を通じて、参加者とともにこれからの福祉教育の実践においてどのようにして地域の人・団体を巻き込みながら取り組みを進めるかワークを通じて学ぶ。</p>
	<p>第3分科会 「サービス・ラーニングの手法を取り入れた福祉教育の展開」</p> <p>事例発表者： 事例報告① 成合 進也 氏 (宮崎県日向市社会福祉協議会 地域福祉課長) 事例報告② 青山 織衣 氏 (大阪府岸和田市社会福祉協議会 地域福祉課係長 兼ボランティアセンター所長)</p> <p>コーディネーター： 村上 徹也 氏 (市民コンサルタント/日本福祉大学 招聘教授)</p> <p>本分科会では、従来の福祉教育からもう一歩進んで、子どもたちの活動の場を地域に広げて福祉教育を展開している事例から、サービス・ラーニングの手法を取り入れた福祉教育の実践のための進め方を深めていく。</p>

平成30年度福祉教育推進セミナーのプログラムは以上です。

平成30年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 福祉教育担当者連絡会議

12:30~13:00	受付
13:00~15:30	<p>(会場：タイム 24 ビル)</p> <p>■対象：都道府県・指定都市社協福祉担当職員 ■定員：50名 ■目的：都道府県・指定都市社協における福祉教育の実践、市区町村社協への支援のあり様について、福祉教育担当者間での情報交換を行う ※福祉教育推進セミナーから引き続き本会議にご参加の方には、昼食(お弁当)をご用意しております。</p>

□分科会について

会場の都合により、分科会ごとにご参加いただける人数の制限がありますので、申込書には必ず、第一希望・第二希望の分科会に○印をつけてください。申し込み状況によっては、第一希望でない分科会に振り分けさせていただく場合があることをあらかじめご了承ください。なお、その場合は、開催1週間前までにご通知します。

□内容に関する問合せ先：

内容に関する問合せ先

全国社会福祉協議会・全国ボランティア・市民活動振興センター（担当 大場）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

電話：03-3581-4656 FAX：03-3581-7858 eメール：vc00000@shakyo.or.jp

<http://www.zcwvc.net/>（本要綱・申込書のダウンロードもできます）

□参加申込先方法、申込等に関する問合せ先：

別添「参加・宿泊・情報交換会のご案内」をご参照のうえ、所定の申込用紙に必要事項をご記入いただき、名鉄観光サービス㈱に郵送またはFAXにて送付ください。宿泊等の手配がない場合も申込書は同一様式ですので、必ず名鉄観光サービスに申込書を送付してください。開催1週間前までに参加券等が到着しなかった場合には名鉄観光サービスにお問い合わせください。

ウェブサイト(<http://www.zcwvc.net/>)からも開催要綱・申込書をダウンロードできます。また、Emailによる開催要綱・申込書の請求も可能です(vc00000@shakyo.or.jp)。ただし、いずれの場合も申込書は名鉄観光サービス㈱に郵送あるいはFAXにて送付してください。

参加申込方法・申込等に関する問合せ先

名鉄観光サービス㈱ 新霞が関支店【担当：波多野・柴田】

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルL B階

電話：03-3595-1121 FAX：03-3595-1119

受付時間 平日 9:30～17:30 土日祝祭日休業

□個人情報について

申込書等に記載された個人情報については、本セミナーの運営目的にのみ使用します。セミナー資料にはお名前、所属先、役職名の一覧表（名簿）を掲載いたします。なお、事務取扱を委託する名鉄観光サービス㈱と全国社会福祉協議会は個人情報の取り扱いにかかわる覚書をかかわっています。

□会場案内

タイム24ビル 13階研修室 131 他

〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-32（ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車徒歩2分）

●タイム24ビルへのアクセス（周辺の宿泊施設）

